

医 04 整形用品  
一般医療機器 皮膚接合用テープ 70438000

再使用禁止

## ナビストリップ

## 【警告】

- ・傷に腫れやむくみが起こると、本品が引っ張られ、本品の端部付近の皮膚に過度の張力がかかることがある。[皮膚の引きつれや皮膚の異常（表皮の剥離、水疱、発疹、発赤、痛み、かゆみ、ただれ等）が発生する可能性や、本品の粘着力が弱まり、はがれてしまう可能性があるため。]
- ・皮膚の異常（腫れ、水疱、発赤、発疹、ただれ、かゆみ、毛包炎等）が発生する可能性が非常にまれにある。

## 【禁忌・禁止】

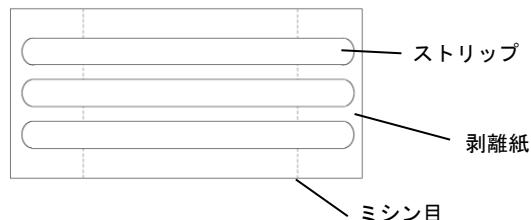
- ・再使用禁止。
- ・再滅菌禁止。
- ・可動部位（関節）付近等、傷に緊張がかかりやすい部位で使用しないこと。[傷や皮膚に過度に緊張がかかると、はがれてしまうことがある。]
- ・滲出液が出ている部分及び感染創（膿、発赤、発熱、腫れ、悪臭等の異常がある創傷）又は感染が疑われる部位には使用しないこと。[傷の悪化、感染の悪化、治癒の遅延につながる可能性がある。]
- ・動物に噛まれた傷、ガラス・木片・砂・衣服の繊維・金属等の異物が入り込んだ傷には使用しないこと。傷の中にある異物を必ず除去し、傷の洗浄・消毒を行ってから使用すること。[異物が入り込んだ傷をそのまま接合すると、感染による炎症を起こし、傷の閉鎖・治癒の遅延につながるおそれがある。]
- ・傷の縁をしっかりと合わせて傷を閉鎖することができない場合には使用しないこと。[無理に傷の縁を合わせると過度に緊張がかかり、それによって炎症を起こすおそれがある。]
- ・筋膜、腱に達するような深い傷には本品単独で傷を閉鎖しないこと。[皮膚深部の接合がうまく行かず、治癒の遅延につながる可能性がある。]
- ・本品を貼付する皮膚に血液、油分（軟膏・クリーム含む）、水分等が付着している場合や体毛が濃い部分には、そのまま上から貼付しないこと。[本品の粘着力が低下し、そのまま貼付すると十分に粘着せず、はがれてしまうおそれがある。]
- ・貼付する際、素手や汚れた手袋、汚染している又は滅菌性が維持されていないピンセット等で剥離紙及び本品を直接触らないこと。[傷が感染を起こす可能性がある。救急処置時等やむを得ず無菌的に本品を触ることができない場合は、本品の端だけを持ち、本品が傷に触れる部分を汚染させないように貼付すること。]
- ・除去（剥離）する際は、両端から傷に向かってゆっくりと丁寧にはがすこと。[力をかけて急にはがすと治癒した傷でも出血したり、損傷したりする可能性がある。]

## 【形状・構造及び原理等】

## 1. 形状・構造

本品は数本のストリップが1枚の剥離紙上に貼られ、滅菌包装されている。

(代表図)



## 2. 原材料

粘着剤：アクリル系粘着剤

## 【使用目的又は効果】

皮膚創部の閉鎖、接合又は補強等に用いるテープをいう。

## 【使用方法等】

## 準備：

- 1) 本品を使用する前に、貼付部位及びその周辺の皮膚を洗浄・消毒し、皮膚をよく乾かす。

**注意** 貼付部が乾燥していないと、はがれやすくなるので注意すること。

- 2) 使用目的、貼付部位にあったサイズを選択し、使用する直前に個包装を開封する。

## 貼付：

- 1) 剥離紙にあるミシン目に沿って、剥離紙の一方を切り取る。
- 2) ストリップの端を、ピンセット又は手袋を着用した指で持ち、剥離紙からストリップをはがす。
- 3) 創部の中央に、創部に対して直角の向きになるようにストリップの半分を貼付する。
- 4) ピンセットまたは手袋を着用した指で創縁を引き合わせ、皮膚に緊張がかからないようにストリップの残り半分を貼付する。

**注意** 皮膚に緊張を与えないこと。皮膚の引きつれや水疱の原因になるおそれがある。

- 5) 複数のストリップを貼付する場合、他のストリップと約3mmの間隔をあけて平行に貼付する。
- 6) 創部にかかる緊張を緩和するため、貼付したストリップの両端から12mm程度内側に、傷と平行になるように補助用のストリップを貼付することもできる。

## 剥がし方：

- 1) 皮膚を押さえストリップを折り返しながら、端から傷の方向に向けてゆっくりと傷口の手前まで剥がす。  
傷口のところを剥がすときには、傷口が開かないように十分に注意しながら優しくゆっくりとストリップを持ち上げるよう剥がす。

## 【使用上の注意】

### ＜重要な基本的注意＞

- ・本品の使用前に、患者が粘着製品により皮膚の異常を起こしやすいかどうかを事前に確認すること。
- ・本品の使用中に、貼付部位に感染又は皮膚障害（発疹・発赤、水疱、皮膚剥離、かゆみ等）と思われる症状が現れた場合は、直ちに使用を中止し、適切な治療を行うこと。
- ・創部や貼付部に異常を認めた場合や、治療の必要がある場合を除き、ストリップが剥がれるまで、あるいは傷がしっかりと閉創するまで貼り続けて差し支えない。
- ・傷が汚れたり濡れたりしないように、必要に応じ、ガーゼや救急絆創膏などで傷を覆うこと。
- ・傷の閉鎖がうまく進まない場合は本品を除去し、感染などの異常がないことを確認した上で、貼り直しをするか、医師に相談すること。
- ・本品の上から被覆しているガーゼ等のドレッシング材を交換するときには、本品を剥がさないように注意すること。
- ・傷の消毒は必要最小限に控えること。[不必要的消毒は傷の治癒の遅延につながることがあるため]
- ・皮膚に強く粘着している場合、本品をはがすときに注意すること。[皮膚の異常（表皮の剥離、水疱、発疹、発赤、痛み等）を起こす可能性があるため。]
- ・本品を使用し、はがした後の皮膚の状態に注意すること。[まれに皮膚の色素の沈着や脱失を起こす場合や、瘢痕が形成されることがあるため。]

### ＜その他の注意＞

- ・本品は開封後、直ちに使用すること。
- ・使用前に包装が破損または汚損等している場合には使用しないこと。

## 【保管方法及び有効期間等】

### 1. 保管方法

水濡れ、高温多湿、火気や直射日光を避け、清潔な場所で保管すること。

### 2. 有効期間

使用期限はパッケージに記載。

[自己認証（当社データ）による]

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：アズワン株式会社

TEL:0120-711-875

受付時間：平日 9:00～17:30（土日祝・弊社休業日は除く）

製造業者：Winner Medical(Huanggang)Co.,Ltd.

　　ウィナーメディカル（ファンガン）社

製造国名：中国